XY ポイントの座標の取得方法＝アドレスマッチングのご紹介です

課題　あなたの自宅を地図に表示しましょう！

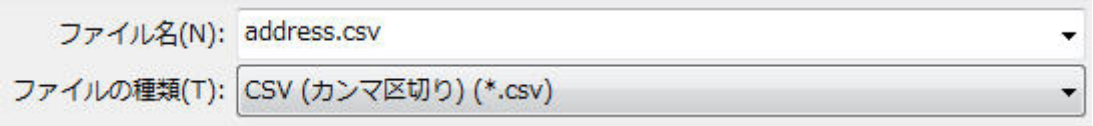
1　まず、下図のように Excel でデータベースを作成します。

	A	B	C	D
1	名前	住所	電話番号	
2	中島義雄	多治見市平井町2－108－2	0572－27－3695	
3				

ここで、**住所欄は左から何番目に作成したか**を覚えておくこと。（上図の例では、B 欄に住所欄を設けたので、「２」を覚えておく。）なお、作る行数は何行あっても OK。

2　上図のように入力できたら、要らないシートは削除。（わざわざ削除しなくてもよいが、念のため）

3　適当なファイル名で保存（例 address）しますが、**必ず「CSV」形式で保存する**こと。



4　ここまでできたら、ネット上でアドレスマッチングします。「東京大学、アドレスマッチング」で検索して、東京大学空間情報センターのサイトを開く。

5　「今すぐサービスを利用する」をクリックして下図へ移動する。

6　パラメータ設定欄は、以下のとおり入力する。

対象範囲	表示予定の地図の測地系、座標系にあわせる
住所を含むカラム番号	１で覚えた数字（住所欄は左から何番目か）
入力ファイルの漢字コード	自動設定で OK
出力ファイルの漢字コード	入力ファイルと同じで OK
出力ファイルのフォーマット	csv フォーマットで OK
ｘｙを反転	平面直角座標系の場合はチェックを入れる
部分一致を	「探す」で OK
変換したいファイル名	３で保存したファイルを指定。例では「address.csv」のこと。

7　６で入力が済んだら、送信ボタンをクリックする。

8　３で保存したファイル（例では「address.csv」）をもう一度確認してみてください。

9　さぁ、ArcGIS であなたの自宅の場所を表示してみてください。